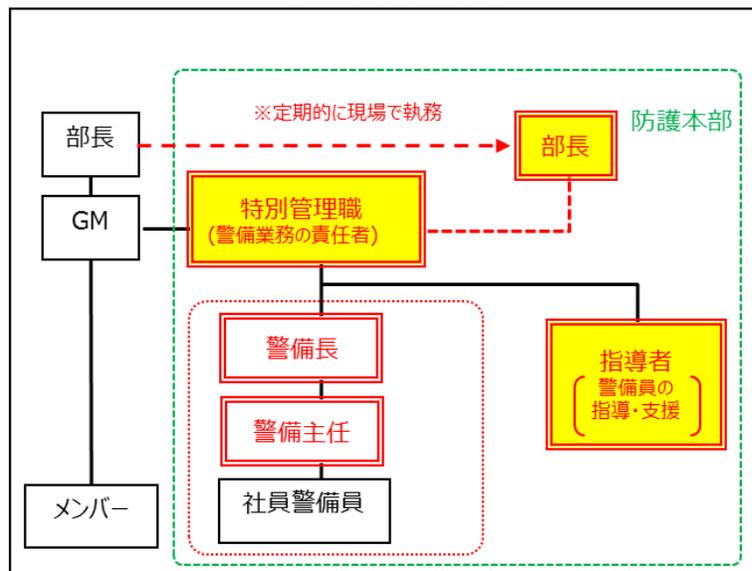


柏崎刈羽原子力発電所における取組み

【改善措置活動】 厳格に警備業務を行える環境の不備に係る対策①

- 警備体制の強化として、厳格な警備業務を行う責任を担う特別管理職と、外部での警備経験を有する専門の指導者を日常的に現場に配置。日々、警備員の振る舞いについて指導
 - 防災安全部長は、事務所での執務だけでなく自ら現場に足を運び、自らの目で現場を確認し、警備員との直接対話を実施。現場の課題を迅速に把握し、改善を実践
- ✓改善例：防護区域への入域ゲート前の渋滞は、警備員にとって、厳格な警備対応を行う上で入域者への遠慮につながる原因の一つ。入域者を運ぶ構内バスの運行時間の調整や、入域者のゲート通過までの導線改善を行い、ピーク時の渋滞は1/3程度に短縮
警備員からも好評の声

現在の警備体制



警備専門の指導者（左）と警備業務責任者（右）



現場に足を運ぶ防災安全部長（写真右）

＜渋滞解消後の警備員の声＞

- ・ 渋滞が緩和されたことによりピーク時の業務の負担が軽減した
- ・ 入域者を待たせてしまう精神的な負担がかなり軽減した
- ・ 今まで以上に人定確認に集中することができる環境になった

【改善措置活動】 厳格に警備業務を行える環境の不備に係る対策②

- 核セキュリティに対する所員の意識を向上させるため、防災安全部長から所員・協力企業社員を対象に、核物質防護の目的やルール、留意事項に関するメッセージを毎週発信
毎回、閲覧率を把握し、浸透度合いについても確認
- IDカードやユニフォーム、ヘルメット等の管理を所員一人ひとりが徹底するため、毎日の朝礼などで、同じ組織内の所員がお互いにチェックしあう取り組みを実施中
- これらの取り組みを継続していくことで、核セキュリティへの意識を改めて一人ひとりに根付かせていく

＜10月28日に発信したメッセージ＞

どこかで見たことあるぞ、このポスター！

■ 東京電力の核セキュリティ① 「不審行動への感度」

隣の人、
テロリストかも！

「あれっ？」と思ったら
「報・連・相」を！

原子力発電所では、許可証を常時掲示※するとともに、定められたエリアでの一人作業を禁止しております。
このような基本ルールを守らない人や挙動がおかしな人を目にしたら、まずは「声掛け」をお願いします。

※原子力発電所構内では、入構許可証またはIDカードを胸部等、外部から確認できる部位に掲示してください。

社内でも知り得た情報は、機密情報を含んでいることが多くあります。
自席を離れる際の書類の盗難や紛失など無いように、日頃から各自で厳重な管理を！

「入構許可証、IDカードの掲示」
をなぜ実施しているか、みなさん理解していますか？
核セキュリティへの意識を高めることが原子力安全につながります。

TEPCO

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

【改革への取り組み】本社スタッフの現場投入

- 原子力部門の改革をスピード感を持って進めていくため、稲垣原子力・立地本部長兼所長を専門的にサポートするスタッフを配置
- 本社にあったCNOサポート機能を発電所に配置し、発電所と本社機能が一体となり改革を進める体制を強化

<本社スタッフの現場投入による体制強化>



(1) 改革を進めていくための柏崎刈羽原子力発電所長サポート機能強化

- 原子力改革担当副所長を新設（1名増）
- 原子力改革の事務局を所長付へ付与（部長、メンバー級3名増）
- PP事案対応をサポートする本社スタッフを配置

(2) 改革を支えていくためのCNOサポート機能強化

- 総勢13名のチームを組成。うち、柏崎刈羽原子力発電所で合計12名が執務（一部兼務含む）
- 機能として、リソース、ファイナンス、リスク、対外対応、人財育成、システム化、CFAM、カイゼンを設定

■ : 発電所長サポート強化 □ : CNOサポート強化

※CFAM (Corporate Functional Area Manager)
: 本社マネジメントモデル各機能分野でライン組織を指南・支援するスタッフ

【地域共生活動】地域イベントへの参加

- 地域の皆さまと触れ合う場である地域のイベントに就任後、初めて参加
- 今後も様々な機会を通じて地域の皆さまと接し、発電所に関するご意見やお声を傾聴していく

<活動内容>

「谷根川（たんねがわ）さけの森づくり」における植樹活動

日時：10月23日（土）AM

場所：柏崎市谷根地内（六拡トンネル付近植樹地）

概要：柏崎市の谷根川を守り、豊かにするために開催された「植樹活動」にボランティアとして参加
（当日は約50名の地域の方が参加）

サービスホールイベント

日時：10月23日（土）PM

場所：サービスホール

概要：ハロウィンのイベントと「発電所ではたらく車」の乗車体験コーナーを開催
お客さまが安全に乗車できるように、乗車の補助スタッフとして参加
イベントは10月23日、24日に開催し、2日間で過去最多の1,888名の方にご来館いただく

<植樹活動の様子>



<サービスホールイベントの様子>



（いずれも写真左が稲垣所長）